

浄水器試験 NEWS

NSF / JWPA P508 を策定

2022 年 5 月、アメリカの第三者認証機関 NSF International と日本の一般社団法人浄水器協会は、既存の NSF 浄水器規格の低圧バージョンとなる規格 NSF / JWPA P508 を策定しました。これまでの NSF 認証を受けた浄水器は北米市場での販売を前提とした製品設計が必要となり、日本を含めたアジア諸地域のような水道水圧の低い地域において水が出にくいなどのデメリットがありましたが、本規格を活用すればこうした地域に特化した製品に対して、既存の NSF 認証製品と同等に高品質であることを証明することができます。

総合水研究所は日本の浄水器の海外展開に寄与するため、本規格の策定に参画しております。また、これまでも JIS 規格や JWPAS 規格など、国内浄水器関連規格の策定に携わってきました。これらの知見を活かし、これからもお客様のより良い製品づくりをサポートしてまいります！ NSF 規格やその他規格の試験にご興味がある方は是非弊社へお問い合わせください。

NSF 低圧地域 向け規格が完成！

NSF/JWPA P508 とこれまでの NSF 浄水器規格の比較表

	NSF/JWPA P508	NSF/ANSI 42・53・401
ろ過能力試験時の水圧	30psi(205kPa)	60psi(410kPa)
浸出性能試験	同じ評価が行われる	
耐圧性能試験	150psi(1,035kPa)の負荷	300psi(2,070kPa)の負荷
耐久性能試験	0～75psi(520kPa)の 繰り返し負荷	0～150psi(1,035kPa)の 繰り返し負荷
対象となる市場	低水圧地域 (日本を含めたアジア)	高水圧地域 (北米)

ろ過能力試験規格に PFOS 及び PFOA が追加！

JWPAS B 規格に PFOS/PFOA 追加

2022 年 8 月、一般社団法人浄水器協会の自主規格 JWPAS B に“ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) 及びペルフルオロオクタン酸 (PFOA) ろ過能力試験”が追加されました。

総合水研究所では、当試験を実施しております。



PFOS 及び PFOA とは？

PFOS 及び PFOA (PFOS : ペルフルオロオクタンスルホン酸、PFOA : ペルフルオロオクタン酸) は、有機フッ素化合物の一種で、泡消火剤等に広く使用され、環境中で分解されにくい物質です。

令和 2 年 4 月 1 日より、水道法の水質管理目標設定項目に「ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) 及びペルフルオロオクタン酸 (PFOA)」として追加されています。

日本水道協会 委託試験所 浄水器協会 認定試験機関

 株式会社 **総合水研究所**

〒590-0984 大阪府堺市堺区神南辺町1-4-6
TEL 072-224-3532 FAX 072-224-3257
mail : sougou@mizuken.com

お問い合わせはフリーダイヤル



0120-86-3345

受付時間 10 : 00 ~ 17 : 00



<http://www.mizuken.com>